

事業報告書

平成25年4月1日～平成26年3月31日

公益財団法人藤原ナチュラルヒストリー振興財団

公益財団法人藤原ナチュラルヒストリー振興財団
平成25年度 事業報告

I. 事業の状況

1. ナチュラルヒストリーの学術研究に対する助成(定款第4条第1項第1号)公1

ナチュラルヒストリーの分野を動物・非動物の二分野に分け、今年度は非動物(地学・植物学)分野について、全国の大学、研究施設に勤務するか又は日本国内に居住する研究者に対し、研究に必要な資金を助成する。

・平成26年1月15日開催の理事会に於いて、70件の応募の中から、2回の選考委員会によって選ばれた地学15件、植物学15件 合計30件(総額1,300万円)を平成25年度の学術研究助成者として承認した。

承認後、学術振興会の特別研究員に採用された為3名の辞退申し出があった。その結果、地学13件、植物学14件合計27件(総額1,190万円)を贈呈した。

(助成者一覧: 別表1参照、選考委員会詳細: 4頁参照)

2. 初等中等教育機関におけるナチュラルヒストリーの学習支援、並びに教員の研究活動に必要な実験器材や教材等への補助(定款第4条第1項第2号)公1

平成25年度は全国の初等中等教育機関の中で、特に高等学校における生物の授業に必要な備品を助成する。

・平成26年1月15日開催の理事会に於いて、9件の応募の中から選考委員によって選ばれた2校(総額1,585,500円)を平成25年度の備品助成校として承認し、助成金を贈呈した。

(助成校一覧: 別表2参照、選考委員会詳細: 4頁参照)

3. その他目的を達成するために必要な事業(定款第4条第1項第3号)公2

(1) 平成25年11月17日ナチュラルヒストリーに関するシンポジウム(テーマ: 暗黒の自然史)を国立科学博物館日本館講堂において開催し、4名の講師による下記講演を行い、参加者は100名を超えた。

・樋口 広芳(慶応大学大学院・特任教授)

「鳥の渡りを探る」

・川田 伸一郎(国立科学博物館・研究員) <平成13年度第10回学術研究助成者>

「地下世界の小哺乳類, モグラを追って」

・樋口 正信(国立科学博物館・グループ長)

「暗闇に光るヒカリゴケ」

・和辻 智郎(海洋研究開発機構・研究員)

「暗黒が生み出した究極の深海動物の自然史」

また、同日開催した高校生ポスター研究発表では16件の高校生による下記ポスター発表が行われた。

- ・ノートルダム清心学園 清心女子高等学校(森下 瑤子、木村 佳奈子)
「オオイタサンショウウオの飼育下での繁殖方法の確立を目指して」
- ・市川学園市川高等学校(佐藤 由佳、仲田 ひかり)
「ユウゲショウについて」
- ・東京都立科学技術高等学校(牧野 咲、竹山 萌、堺 由香理)
「マングローブの「ひ・み・つ」ヨヤエヤマヒルギ散布体の繊維と根を探究する～」
- ・東京都立科学技術高等学校(阿部 隼人、安西 雄希、野口 さやか、寺内 義勝)
「マングローブも塩が嫌い!?!～塩分濃度に対するヤエヤマヒルギ散布体の初期生長の研究～」
- ・東京都立西高等学校(水本 海登)
「カナメモチの新芽に含まれる色素の同定とその役割」
- ・横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校(内田 瀬奈)
「粘菌はいかにして餌を見つけるか」
- ・山村学園山村国際高等学校(小林 聖莉奈)
「ペーパーディスクを使用した天然防腐剤の抗菌効果の測定」
- ・山村学園山村国際高等学校(菊池 滯、近藤 優里奈、池田 光希、牧 誠、梶川 敏希)
「ソックスレー法による抗菌食材の辛子油成分量と抗菌効果の比較」
- ・埼玉県立大宮高等学校(井出 達也、飯田 颯人)
「アリジゴクの餌認識について」
- ・埼玉県立大宮高等学校(関根 広太)
「土壌内の線虫の培養」
- ・浦和実業学園高等学校(谷口 元海)
「絶滅危惧植物インドオオイシソウの培養」
- ・浦和実業学園高等学校(水野 裕太、大塚 智央)
「カエルの骨格形成過程観察」
- ・浦和実業学園高等学校(佐々木 悠)
「歩行虫の調査から自然環境を探る」
- ・浦和実業学園高等学校(宮里 諒太)
「ガクアジサイの種子放散に関する仮説と検証」
- ・千葉県立千葉東高等学校(峯村 梓)
「千葉ポートパークの生物調査」
- ・千葉県立市原八幡高等学校(山下 麗子、石橋 由奈、村上 綾香、村上 静香)
「村田川のトウキョウサンショウウオのルーツを探る」

上記16件のうち最優秀賞1校(横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校 内田 瀬奈「粘菌はいかにして餌を見つけるか」)、優秀賞2校(東京都立科学技術高等学校 阿部 隼人、安西 雄希、野口 さやか、寺内 義勝「マングローブも塩が嫌い!?!～塩分濃度に対するヤエヤマヒルギ散布体の初期生長の研究～」と埼玉県立大宮高等学校 井出 達也、飯田 颯人「アリジゴクの餌認識について」)を表彰した。

(2) 平成25年度フォトコンテスト

31件の応募の中から平成26年1月15日開催の理事会に於いて、谷口 常雄氏の「クラゲに守られて」を最優秀賞に、丸山 宗利氏の「闇夜の氷像」並びに中川 雅三氏の「アキグミの葉」を優秀賞に、小西 繭氏の「ため池の向こう側」他3作品を佳作とすることを決定した。
受賞作品及びコメントを、当財団ホームページに掲載した。

II. 庶務の概要

① 役員会等に関する事項

(1) 理事会(総理事数9名、必要出席数5名)

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果	出席人数
H25.5.10	1 平成24年度事業報告承認の件 2 平成24年度収支決算書承認の件 3 平成25年度学術研究助成並びに高等学校備品助成 選考委員選任の件 4 定時評議員会の日時及び場所並びに目的である 事項等について 5 報告事項:理事長及び常務理事より、職務執行状況 報告	全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決 出席者全員了承	理事7、監事2
H25.6.10	1 理事長、常務理事選任の件	全会一致で承認・可決	理事9、監事2
H26.1.15	1 平成25年度学術研究助成決定の件 2 平成25年度高等学校備品助成決定の件 3 平成25年度フォトコンテスト最優秀賞・優秀賞 及び佳作決定の件 4 報告事項:理事長及び常務理事より、職務執行状況 報告	全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決 出席者全員了承	理事9、監事2
H26.3.3	1 平成26年度事業計画書承認の件 2 平成26年度収支予算書承認の件	全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決	理事8、監事2

(2) 評議員会(総評議員数10名、必要出席数6名)

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果	出席人数
H25.6.10	1 平成24年度事業報告承認の件 2 平成24年度収支決算書及び附属明細書、 財産目録承認の件 3 理事・監事選任の件 4 役員、評議員及び顧問の報酬並びに費用に関する 規程の改正の件 5 評議員会運営規則承認の件	全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決	評議員7、理事9、監事1

(3) 選考委員会(学術助成)

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
H25.6.3	1 選考委員長選出 2 応募要領及び申請書について 3 審査の方法 4 評価の方法	邑田仁氏(東京大学大学院教授)を委員長に選出、申請案件を各選考委員によって3つの評価項目に付きA～Dの評点を記し、総合評価としてA～Dの評点を記した総合評価表を基に、選考委員会に於て最終決定する。
H25.12.17	平成25年度学術研究助成(非動物学)の件	候補者として地学15件(合計620万円)、植物学15件(合計680万円)、総額1,300万円を選考した。

(4) 選考委員会(高等学校備品助成)

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
H25.6.18	1 選考委員長選出 2 応募要領及び申請書について 3 審査の方法 4 評価の方法	岡幸子氏(東京都立竹早高等学校教諭)を委員長に選出、申請案件を各選考委員によって3つの評価項目の1・2に付き3～1の評点を記し、3については5～1の評点を記し、総合評価としてA～Dの評点を記した上で優先順位を記入した総合評価表を基に最終決定する。
H25.11.14	助成候補校について委員長案提示。	選考委員による、委員長案承認。

選考委員(学術助成): 6名

学術分野	氏 名	就任年月日	現 職	備考
植物学	委員長 邑田 仁	H25.5.20	東京大学大学院 教授	
"	委員 岩科 司	"	国立科学博物館 植物研究部 部長	
"	委員 原田 浩	"	千葉県立中央博物館 植物学研究科主任上席研究員	
地学	委員 斎藤 靖二	"	神奈川県立生命の星・地球博物館 館長	
"	委員 磯崎 行雄	"	東京大学大学院総合文化研究科 広域科学専攻 広域システム科学系 教授	
"	委員 真鍋 真	"	国立科学博物館 地学研究部 研究主幹	

選考委員(備品助成): 3名

氏 名	就任年月日	現 職	備考
岡 幸子	平成25年5月20日	東京都立竹早高等学校 教諭	選考委員長
岡崎 愛	"	東京都立三鷹中等教育学校校 教諭	
三堀 春香	"	東京都立荒川商業高等学校 教諭	

② 職員に関する事項

(平成26年3月末日現在)

職 名	常勤・非常勤	氏 名	採用年月日	担当事務	備考
職 員	常勤	藤原 基美子	昭和55年9月28日	事務局長	

③ 許可、認可、承認、証明等に関する事項

該当なし

④ 契約に関する事項

該当なし

⑤ 寄付金に関する事項

該当なし

⑥ 内閣府公益法人(行政担当)への届出

提出年月日	届出内容
H25.6.25	平成24年度 事業報告書等
H25.7.19	監事の変更の届出
H26.3.25	平成26年度 事業計画書並びに収支予算書等

<附属明細書の作成について>

上記の事業報告に関して、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定されている附属明細書により、その内容を補足すべき重要な事項はありませんので附属明細書は作成していません。

公益財団法人藤原ナチュラヒストリー振興財団
平成25年度(第22回)学術助成一覧表

[植物学] 14名 640万円

No.	氏名	研究課題	助成金	備考
1	岡根 泉	エンドファイト探索から明らかにする日本産クロサイワタケ科菌類の多様性	70万円	
2	菅原 敬	ポロポロノキ(ポロポロノキ科)における花の二型性とその送粉システムに関する研究	60万円	
3	嶋田 智	緑藻アオサ・アオリ類における種分類の再構築 ～分類形質の妥当性・交雑実験・タイプ標本からの分子系統解析～	50万円	
4	加藤 亜記	瀬戸内海西部の温帯サンゴと海藻類の混生パターンの成立と維持機構の解明	50万円	
5	坂田 歩美	西表島のリトマスゴケ科地衣類の分類学的検討	50万円	
6	佐伯 いく代	希少植物クロビイタヤの遺伝構造の解明: 氷期遺存種の分類変遷の謎を追う	40万円	
7	杉浦 大輔	標高高度に応じた落葉樹・常緑樹の垂直分布を決定する機能的形質と微小環境要因の解明	30万円	
8	上原 歩	塩性植物における局在の異なるフラボノイドを利用した環境ストレスに対する適応の検証	40万円	
9	富谷 朗子	シアノバクテリア-植物共生系の機構と進化過程の解明	30万円	
10	常木 静河	クワガタソウ属の花にみられる左右相称性とその適意義	40万円	
11	鈴木 まほろ	市民調査の成果を生かした岩手県の植物相の研究	50万円	
12	岡田 慶一	熱帯林における菌根菌の菌糸体生産と栄養獲得機能の解明	40万円	
13	山路 風太	チョウ媒花に対する盗花粉者から送粉者へのシフトと花形質への影響	40万円	辞退
14	榮村 奈緒子	異なる種子散布様式を持つクサトバラの二型の遺伝メカニズム	50万円	
15	望月 昂	カンコノキーハナホソガ共生系における植物の制裁と、それが送粉者の送粉行動に与える影響	40万円	

[地学] 13名 550万円

No.	氏名	研究課題	助成金	備考
1	嶋田 智恵子	日本産白亜紀珪藻化石の分類学的研究	50万円	
2	伊藤 毅	化石記録からニホンザルの起源と渡来を探索する古生物学的研究	30万円	
3	西村 智弘	北西太平洋地域最後期白亜紀模式地における生層序の再検討	35万円	
4	池端 慶	銅同位体比を指標とした海底自然銅鉱床の形成機構の解明	35万円	
5	鏑本 武久	北朝鮮、モンゴル、日本で産出した始新世哺乳類化石の再検討と当時のアジア極東域の古環境	30万円	
6	長谷川 精	モンゴルの白亜系湖成層から探る白亜紀中期の海洋無酸素事変期における陸域-海洋環境リンク	50万円	
7	宮田 和周	日本最古の新生代哺乳動物群の年代解明とアジアの陸生哺乳類化石生層序の評価	40万円	
8	新正 裕尚	紀伊半島の珪長質火成岩体の記載岩石学的研究	30万円	
9	松本 涼子	手取層群桑島層(白亜紀前期)の食物連鎖、捕食の痕跡物(糞・ペレット)の立体構造の解明とその堆積環境の復元	80万円	
10	河部 壮一郎	日本の新生代化石鳥類における脳形態の三次元幾何学的解析: 化石鳥類の感覚能力進化の解明に向けて	50万円	
11	甲能 純子	日本列島の全時代のオオカミの歯牙の形態学および計測学的研究によるニホンオオカミの成立過程の解明	30万円	
12	望月 貴史	生痕化石の多様性から探るカンブリア爆発の古生態学的解明	40万円	
13	加藤 萌	冷湧水域から産出する化石棘皮動物の古生態とその進化史の解明	40万円	辞退
14	服部 創紀	獣脚類を中心とする、主竜類の足機能の進化史解明	30万円	辞退
15	甕 聡子	造礁性サンゴ骨格に含有されるNaCl量変動支配要因の解明	50万円	

合計 27名 総額 1,190万円

公益財団法人藤原ナチュラルヒストリー振興財団
平成25年度(第22回)
高等学校備品助成一覧表

高等学校備品助成2校 総額1,585,500円

No.	学校名・氏名	生徒数	品名
1	静岡県立掛川西高等学校 松下 保男	1年 326名 2年 334名 3年 330名 4年 0名 クラブ活動その他20名	1. 生物顕微鏡 (島津) GLB-600MBhL(メカ付):18台 786,240円 合計(申請額) 982,800円 (助成額) 786,240円
2	東京都立八王子東高等学校 森下 忠志	1年 320名 2年 321名 3年 150名 4年 0名 クラブ活動その他30名	1. 実体顕微鏡 (オリンパス) SZ61TR-C C-SET Cマウント3眼鏡筒 208,400円 2. 実体顕微鏡 設置調整費 35,000円 3. デジタル顕微鏡カメラ (ウチダ) 8173309 SCD-50HD 57,800円 4. 低温インキュベーター (日本医科器械) LP-260P 440,000円 5. ハイブローポンプ (キョーリン) XP-30 20,000円 合計(申請額) 873,600円 (助成額) 799,260円